

有機農業生産力向上に向けた取組

道南有機農業ネットワークと連携した道南圏の有機農業推進

令和4年度実績
(3~7年度計画)
広域クリーン・有機



函館蔦屋書店「マルシェ」

【道南有機農業ネットワーク】

- ・ 渡島、檜山管内の有機農業者等を中心に、平成23年7月設立。
- ・ 研修会や情報交換を行い、会員の相互研鑽による技術力、経営力向上を図るとともに、有機農産物PR、消費者交流を通じて、道南で有機農業の広がりを目指すことを目的に活動。
- ・ 振興局、普及センターは事務局として組織活動を支援。
- ・ 函館市の蔦屋書店とコラボした「マルシェ」開催(H27~R2)、コープさっぽろ「食べる・たいせつフェスティバルin函館」への参画(平成24年~)等で、有機農業の魅力を発信。

【課題設定の背景】

- ・ 管内の有機JAS認証事業者(農業者)数は、令和5年2月現在13件で、近年ほぼ横ばいで推移。ただし、有機農産物生産行程管理者はやや減少傾向。
- ・ 後継者不在の経営では、高齢化に伴って取組が漸減・縮小傾向にあり、培われたノウハウや販路の継承に今後支障が出る懸念も生じている。
- ・ 函館圏を中心に、外資系大手小売、中小バイヤー、地元企業(主に加工用途)等の有機農産物の引き合いは、近年比較的安定して強く、個人経営のオーガニックショップ等も増加傾向にある。
- ・ 管内の有機農業者は、多くが小規模家族経営で、労働力がボトルネックとなり増産は困難。有機農産物の需要と供給にミスマッチが生じている。

【参考】有機JAS認証事業者数と

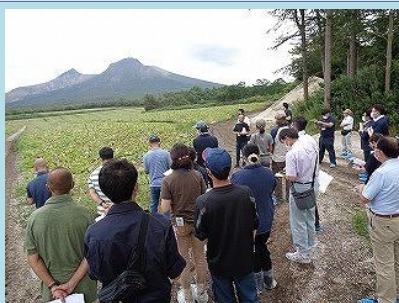
道南有機農業ネットワーク渡島会員数

	有機JAS認証事業者		道南有機農業ネットワーク	
	農業者	その他	農業者	その他
函館市	1	1	6	1
北斗市	2	1	2	
松前町				
福島町				
知内町				
木古内町				
七飯町	5		6	1
鹿部町				
森町	2		3	
八雲町	3	1	1	
長万部町				
渡島計	13	3	18	2

※有機JAS認証事業者は「有機飼料」を除く



ネットワーク事業と連動した有機農業の裾野を広げる取組



現地研修会(森町 みよい農園)

会員の技術力・経営力アップ

関係機関への啓発→
有機農業の地域的理解醸成



冬季研修会(テーマ「販路拡大」)

会員の技術力・経営力アップ

販売チャネル拡大の契機→
経営安定と函館圏におけるオーガニックマーケット底上げ



食べる・たいせつフェスティバル

消費者交流→有機農業PR、食育

■今後の対応

道南有機農業ネットワーク組織活動支援 及び ネットワークと連携した有機農業新規参入(転換を含む)促進に向けた取組を継続